

編集後記

昨年(平成22年), 科学分析支援センターは, 設置30周年を迎え, 英語名をCACS (Comprehensive Analysis Center for Science, Saitama University)に変更し, 気持ちを新たに出発しました. また, 本年度は, 事務補佐員として篠原さんが新たにスタッフとして加わりました.

この編集後記を書いております平成23年を振り返って, 本年度は非常に激動の年だと実感します. 3月11日の東日本大震災, 2万人もの死者行方不明者がでており, 二次被害である原発事故では未だ解決しないことが山積みです. 3月下旬は, 各イベントの中止, 計画停電, 近年類を見ない被害だったと振り返って思います. 東北の復興を考えるとしばらくは, 概算要求での機器の導入は難しいのかと考えさせられます. 計画停電に伴い, 機器利用者にはかなりのご迷惑をおかけしました. 皆様には, ご協力していただきありがとうございました. この場をかりてお礼申し上げます.

今後も教育や研究環境に窮しつつも, 素晴らしいサイエンスがこの埼玉大学から発信されることを祈っております. 科学分析支援センターではそれを精一杯サポートしたいと思います.

末筆にて恐縮ですが, ご寄稿の依頼に快く応じていただきました執筆者の皆様方が, ご健康でますますご発展されますことを祈念申し上げます. また, 今回のCACS FORUMの発刊にあたり, 原稿と格闘し編集の労を執っていただきました, 新美智久専門技術員, 松浦正俊氏にこの場をかりて厚くお礼申し上げます.

(文責 安武 幹雄)

CACS FORUM

埼玉大学総合研究機構 科学分析支援センター機関誌

No. 2 2011. 12

発行者 埼玉大学総合研究機構 科学分析支援センター

さいたま市桜区下大久保255

URL <http://www.mlsrc.saitama-u.ac.jp/>

TEL 048(858)3670 (ダイヤルイン)

FAX 048(858)3707

印刷所 文進堂印刷株式会社

さいたま市岩槻区仲町1-10-13